身近な淀川を、もっと知って！楽しもう。

ツバメの塒入り観察会

ねぐらい　かんさつかい



平成26年8月7日(木)　17時45分 ～ 20時00分

《京阪・観月橋駅に集合》（集合および観察地の地図は裏面）

案内人＝崎 谷　久 義（淀川管内河川レンジャー）

「ツバメの集団ねぐら入り」って何のこと！　春になると東南アジア方面から日本に渡って来て、家の軒先などに巣をつくり子育てするツバメ。子が成長すると巣からは姿を消してしまいます。

この様なツバメたちは８月の終わりになるとまた南に帰っていきますが其れまでの間、夜は湿地に広がるヨシ原などに塒(ねぐら)をとり集団で過ごします。淀川流域では、かつて下流の豊里ヨシ原群落地辺りでその様子が伺えましたが現在では見受けることは困難になりました。

しかし今も確り観察出来るところが幸いにもあるのです。　淀川上流域（伏見・宇治川河川敷）向島ヨシ原では３万羽を超えるツバメが夏の夕空を一面に覆いつくし、燕尾のシルエットが乱舞する。毎日、日没時刻、街中から集まったツバメの大群が越冬に備えて体力を養うために原っぱの上を矢のように飛び交う。ひと時の自然摂理の現象を私たちの前に見せて、とばりが落ちると其々の寝床に飛び込んでいきます。その間わずか数十分の出来事を見るために、毎年このシチュエーションを楽しみに待つたくさんの観察者たちを魅了しています。

淀川の豊な自然に親しむため、この様な場所をこれからも大切に守りたい。また最近まで残されていた貴重な環境を、回復することが出来ないか。河川レンジャーを水先案内人にした観察会をおこない、一人でも多くの人たちと考えてみたいと思います。

対象：普段から地域ウオーキングに勤しんでいる人。自然観察や野鳥に関心が深い方。小学生以下の方は父兄同伴で参加ください。　新たな発見に出あえる可能性がある絶好のチャンスです。

参加費：無 料。　　募集人数：25 名

[用意する物]　服装は長袖・長ズボン、防虫対策、水筒、双眼鏡(あれば)、懐中電灯、座るシート、メモ帳など。

＊お申し込み、お問合せは、下記へメールもしくは電話・FAX でご通知ください。

○ コミュニティスポット東淀川（担当＝北川）

Tel ＆ Fax ：06-7494-9064　　E-mail ：supot@higashiyodogawa.net

○ 枚方南おやこ劇場（担当＝米満）

Tel ＆ Fax ：072-853-8839　　事務所不在の場合は、留守電かFAXにて、お願いします。

主 催＝淀川管内河川レンジャー　　支 援＝国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所

協 力＝コミュニティスポット東淀川 ／ 枚方南おやこ劇場

『ツバメの集団ねぐら入り観察会』



■ 集合場所（京阪 観月橋駅 改札口）
【乗り物】京阪本線 中書島駅で宇治線に乗り換へ一つ目の駅

■ 観察場所 京都市伏見区向島・宇治川左岸の河川敷
【観察地までのルート】観月橋駅から徒歩 20 分（向島ヨシ原）

＊お申込み Fax は ０６−７４９４−９０６４［コミュニティスポット東淀川］まで送信ください。

参 加 申 し 込 み 書

向島ヨシ原・ツバメの集団ねぐら入り観察会を申込みます。

（ ふりがな ）
氏　　名 ：　　他（　　名）

連絡先住所 ： 〒　　電話 ：

河川レンジャーとは

住民と行政が一緒になって、淀川を守り育てていくことを目指して、淀川・宇治川・桂川・木津川をフィールドに、川に関するさまざまな活動を行っています。
活動を通じて地域のみなさんに淀川のファンになってもらい、これからの川づくりを一緒に考えていけるよう呼びかけています。 川に目を向けてもらい関心をもってもらう活動を、小・中学校、区役所、消防署、水防団などと連携して行っています。

主催＝淀川管内河川レンジャー　　支援＝国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所
協力＝コミュニティスポット東淀川　／　枚方南おやこ劇場